

パスファインダー入門

資料・情報への道しるべ ～企画と作成～

「情報メディアの活用」学校図書館司書教諭科目
2005年12月13日



学校で教わることは、教育ではなく学習の手段である。

*The things taught in schools and
colleges are not an education,
but the means of education.*

Emerson, R. Waldo 1803-82



パスファインダー入門の内容

- 第1回目：2005年12月13日（火）
 - パスファインダーとは？
 - パスファインダーの企画と作成（グループワーク）
- 第2回目：2006年1月17日（火）
 - グループワーク最終調整
 - グループ発表会（各グループ5分ずつ）
 - 佐藤先生からの講評



パスファインダーって何？

- パスファインダー(Pathfinder)とは
 - 特定のトピックや主題に関する資料や情報を収集する際に、図書館が提供できる関連資料の探索法を一覧できるリーフレットのこと。
 - 特に初めて特定のトピックで資料を探す人に有効。
 - レファレンスやガイダンスで、利用者教育(情報リテラシー教育※)のツール(道具)としても使える。
 - 最近では、Web形態(インターネット)でも提供され、関連サイトへのリンクがはられているものも増えている。

Pathfinder=path(通り道)+finder(発見者)。探検者・開拓者を意味する英語で、「道しるべ」とも呼ばれます。



※「学校図書館のための情報リテラシー入門テキスト」(2005.8.24実施)参照。
http://www.lib.mie-u.ac.jp/iln/gakkotoshokan_literacy_2005.pdf

パスファインダーの有効性-1

○ 児童・生徒・学生にとって期待できる効果

● 課題解決能力の向上

- 主体的な資料・情報の収集：
パスファインダーに沿って自らが資料・情報を獲得する体験ができる。

● メディア活用能力の向上

- 他のテーマへの応用力も向上：
さまざまなメディアの存在や活用方法を知ることができる。

● 課題探究心の向上

- 読書領域の深まりと広がり：
例示された資料以外にもさまざまな資料に出会い、興味・関心を深めたり、広めたりできる。
更に、自分自身で課題を見つけていけるようになる。

「調べ学習」や
「課題解決型の
学習」にピッタリ
のツールです！

Tips



パスファインダーの有効性-2

○ 図書館にとって期待できる効果

- 多様な図書館メディアの紹介ができる
 - 図書館で眠っている(?)資料の活用
- 潜在的利用者への働きかけができる
 - 広範囲に配布することで気付いてもらえる
- 教科との連携で、より効果的な教育支援ができる
 - 図書館を使った教育の広がりにつながる
- 均一レベルの情報提供と、スキルアップができる
 - 担当者のマニュアルや引継ぎ資料としても活用
- 自館の蔵書や、不足している資料が確認できる
 - より相応しい蔵書構築とネットワークで、もっと使われる図書館へ

パスファインダーで
図書館サービスの
質をスパイラル・
アップ！
図書館運営の戦略
としても使えます！

Tips



パスファインダーを見てみよう

- いろいろな事例を見てみましょう
 - 「本さがしのたび」鶴岡市立朝暘第一小学校
 - 「資料をさがすためのチェックリスト」京都市堀川高校
(参考資料①)
 - 「ヒロシマと平和に関する資料の探し方」札幌月寒高校
(参考資料②)
 - 「防災について調べてみよう」三重大学附属図書館
Wordバージョン(参考資料③)
 - 「防災について調べてみよう」三重大学附属図書館
htmlバージョン(参考資料④)

利用対象によって、使いやすい形態を選びましょう★



パスファインダーを作ってみよう-1

○ パスファインダーの企画

①トピックの設定

求めている情報を

②対象の設定

求めている人に合わせて

③資料・情報の収集

役立つツールで

④形態の決定・編集

楽しく・魅力的に

⑤配布・広報

活用してもらおう！

誰に、何のために使って欲しいのか。
ターゲットを絞ることが大事です★



パスファインダーを作ってみよう-2

○ パスファインダーの作成手順

- グループごとにパスファインダーを1つずつ作成します。
- トピック・対象・形態等は、グループで話し合っ決めてます。
- 雛形を埋める形で作業を進めてください。
 - 雛形は、プリントしたものとFDで配布します。
 - Word①タイプ、Word②タイプは、手書きでもWordを編集してもどちらでも構いません。
 - Htmlタイプの雛形は、エディタなどをご利用ください。
 - スタッフが各グループを巡回しますので、ご相談ください。

対象の学年によっては使わないメディアがあったり、テーマによっては映像資料やパンフレットなどが有効な場合もあります★



パスファインダーを作ってみよう-3

○ パスファインダー作成のコツ

- テーマの決定→テーマの理解→関連キーワード
- キーワードに基づいて、百科事典、図書、新聞記事、雑誌論文などを探します。
- 関連図書を探す場合は、「WebcatPlus」がオススメです。「WebcatPlus」で「どんな」本があるか調べ、それが「どこに」あるかは「MILAI」や「三重大OPAC」で確認できます。
※「[学校図書館のための情報リテラシー入門テキスト](#)」参照
- 所蔵していない資料も盛り込んで、「理想形」を作成してもよいかもしれません。

パスファインダー作りを通して、蔵書構成も見直しましょう★



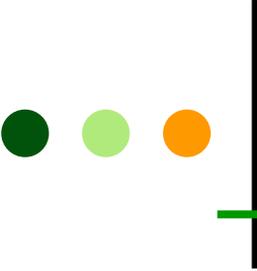
パスファインダー発表会(予定)

- 第2回目:2006年1月17日(火)
 - グループワーク最終調整 :約20分
 - グループ発表会(各グループ5分ずつ):約50分
 - 佐藤先生からの講評・アンケート記入 :約20分
- 発表していただく内容
 - トピック・対象・内容の説明
 - 特に頑張った点・大変だった点など
 - 今後の図書館サービスへどのように生かしたいか



いろいろなパスファインダーを集めて、
成果集＝共有財産を作っていきましょう★

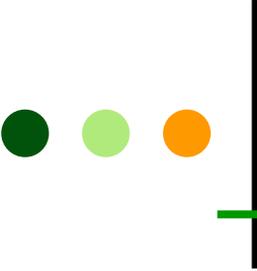




参考資料リスト-1

○ 参考文献

- 「パスファインダーを作ろう: 情報を探す道しるべ: 学校図書館入門シリーズ12」石狩管内高等学校図書館司書業務担当者研究会著, 全国学校図書館協議会, 2005.3
- 「学校図書館でしらべよう: 子どもたちの”知りたい”から”総合的な学習”の支援まで」三重県学校図書館協議会司書部レファレンス会著, 三重県学校図書館協議会, 2002.8
- 「パスファインダー・LCSH・メタデータの理解と実践: 図書館員のための主題検索ツール作成ガイド」鹿島みづき他編, 紀伊國屋書店, 2005.2
- 「最新図書館用語大辞典」図書館用語辞典編集委員会編, 柏書房, 2004.4
- 河上純子他. パスファインダーバンクの実用化に向けてーWeb版共同利用ナビゲーションシステム開発計画案ー. 私立大学図書館協会会報, 118, p183-188. 2002.11



参考資料リスト-2

○ Webサイト

- 「[学び舎・楓\(まなびや・ふう\)](http://www.manabi.city.kitahiroshima.hokkaido.jp/)」北広島市教育委員会生涯学習部,
<<http://www.manabi.city.kitahiroshima.hokkaido.jp/>> (2005.12.8参照)
- 「[Pathfinder Bank](http://www.jaspul.org/e-kenkyu/kikaku/pfb/)」私立大学図書館協会東地区部会企画広報研究分科会,
<<http://www.jaspul.org/e-kenkyu/kikaku/pfb/>> (2005.12.8参照)
- 「[情報への道しるべ \(パスファインダー\)](http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/guide/literacy/)」名古屋大学附属図書館,
<<http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/guide/literacy/>> (2005.12.8参照)
- 「[三重大学附属図書館パスファインダー一覽](http://www.lib.mie-u.ac.jp/pathfinder/)」三重大学附属図書館,
<<http://www.lib.mie-u.ac.jp/pathfinder/>> (2005.12.8参照)

○ ビデオ

- 「図書館を生かす学校は変わる: スクールライブラリー・ビデオシリーズ」山形・鶴岡市立朝陽第一小学校, 紀伊國屋書店, 2004.2
- 「辞書・事典の使い方: 参考図書の利用法入門: はじまりはいつも図書館 3」全国学校図書館協議会, 紀伊國屋書店, 1996.3
- 「司書教諭の役割: 新しい教育の創造へ向けて」全国学校図書館協議会, 紀伊國屋書店, 1997